



NO. 206

2010. 8. 15.

社会福祉法人 大阪市知的障害者育成会

(別名 大阪市手をつなぐ親の会)

<http://city-osaka-ikuseikai.or.jp>

大阪市天王寺区東高津町12-10

大阪市立社会福祉センターB1F

発行責任者 笹野井 庸夫

TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623

**ゆめ半島 千葉市で大都市問題協議会開催!**

**育成会活動をより力強く、強固なものに**

**理事長 笹野井 庸夫**

第28回大都市問題協議会が7月12日から13日にかけて、千葉県千葉市中央区のモノレール千葉みなと駅前のホテルポートプラザちばで開催されました。本大会には、17政令指定都市に東京都、全日本育成会を加えて19の手をつなぐ育成会の役職員55人が参加し協議を行ないました。大阪市育成会からは、私を含め3人参加しました。

協議会第1日目は、主催者の千葉市育成会の島田会長並びに全日本育成会の副島会長のあいさつのもと、千葉市保健福祉局の中西局長から歓迎のごあいさつをいただき、会議がはじまりました。

第1部では、全日本育成会副島会長から中央情勢報告として、障がい者制度改革推進会議の中で、子供たちの生の声をどう伝えるのか、障害を持つ人の立場を理解してもらえるように法人からも代表を送り込んでいることなどの報告がありました。続いて千葉市保健福祉局障害者自立支援課の矢部課長及び障害企画課の大木課長から千葉市の障害者を取り巻く環境について、対談形式で現況説明がありました。

第2部では、協議課題として、次の4項目が提案され、

- ① 国連障害者権利条約について、
- ② 県・政令市内に差別をなくす条例、虐待防止などの動きについて、
- ③ 自立支援協議会について、
- ④ 育成会の活性化について、

順次、各都市からの資料説明と意見交換が進められました。

第1日目は、①、②の課題について、各都市から報告があり、大阪市育成会からは、①②の国連障害者権利条約の早期批准を訴えるとともに、差別をなくす条例、虐待防止については、新聞でも報道され

ていますが、大阪市内の入所施設で虐待事象が発生しており、障害者の権利擁護の取り組みを大阪担当局と連携して進めるとともに、専門職員などの必要な人材を確保出来るよう国に予算措置の要望を訴えました。

また、大阪担当局では、虐待防止、権利擁護の重要性から、他市に先駆けて、新規事業として、著しい自傷やパニックなどの行動障害を多くの頻度と強さで持たれる方(強度行動障害)の処遇改善事業(予算額2,257万円)、障害者虐待防止事業(予算額610万円)、障害者緊急保護事業(予算額600万円)などの具体化に向けて、関係団体、地域と調整を始めていることを報告しました。

協議会第2日目は、③自立支援協議会について、④育成会の活性化について、課題協議が行なわれました。

大阪市育成会からは、③の自立支援協議会は、大阪市としての総括的な自立支援協議会1ヶ所と市内24行政区に設置され、それぞれの協議会に育成会関係者も積極的に参画し、保護者の立場で実践報告するなど会議の質の向上に努めていることなどを報告しました。④の育成会の活性化と若い世代の参画については、各部会活動の活発化とともに、利用者と保護者と支援者が一体となって、親睦を深め、楽しく参加できるくれよん事業やバレンタインコンサートなどの催しもどんどん取り組んでいることを報告しました。

2日間という貴重な会議に出席させていただき、それぞれの都市からの報告や育成会活動について学んだことをこれからも大阪の地で生かして活きたいと思います。

**「ライフプランを具体化するために」に参加して  
難波特別支援学校支部 福田 啓子**

「家族支援について」色々取り組んでいる大阪市知的障害者育成会は、拡大部会として平成22年8